



号外

令和5年1月発行

羽島市民病院
ふれあいプロジェクト委員会
羽島市新生町3-246
TEL058-393-0111

羽島市民の皆様へ 病院長 山田卓也

新型コロナウイルス感染症は国内の初確認から3年が経過しましたが、収束が見通せていない現状です。昨年11月頃より第8波に突入し県内においても過去最大の感染者数、死亡者数を更新し続けています。

また、今年は3年ぶりにインフルエンザの流行を迎えました。羽島市民病院では、昨年12月末からインフルエンザAが検出され、その後年始からは連日インフルエンザAを確認されるようになりました。現在は若年層が中心となっていますが、今後家庭内に持ち込むことで様々な年代に拡大することが予想されます。

新型コロナウイルス感染症とインフルエンザ感染症の違いをまとめました。実際は、症状だけではどちらに感染したかはわかりません。また、新型コロナウイルス感染症は後遺症が残る確率が高いので、感染しないに越したことはありません。

新型コロナウイルス感染症とインフルエンザ感染症の違い

	新型コロナウイルス	インフルエンザウイルス
症状	悪寒、発熱、倦怠感、のどの痛み、せき、くしゃみ、味覚・嗅覚低下など	悪寒、発熱、倦怠感、せき、くしゃみ、関節痛、筋肉痛、のどの痛みなど
潜伏期間	2～14日間(平均5日間)	1～4日間(平均2日間)
感染対策	換気、マスク、手洗いなど	換気、マスク、手洗いなど
ワクチン効果	一定期間の発病予防、重症化予防	発病予防、重症化予防
後遺症	せき、頭痛、呼吸困難、味覚・嗅覚異常、倦怠感、認知症など	せき、頭痛など
治療薬	ラゲブリオ、パキロビットなど 重症化リスクのある方が適応	タミフル、ゾフルーザなど 発熱期間が短縮される
検査体制	発熱外来 抗原定性検査キット(薬局購入、岐阜県陽性者健康フォローアップセンター配布など)	発熱外来

羽島市民病院では、65歳以上の方、重症化リスクがある方、妊婦の方などを中心に検査を行っています。また、入院については「血液中の酸素濃度が低く酸素投与が必要、肺炎像がみられるなど」の入院基準に該当した場合に入院治療を行っています。

現在、感染対策の徹底のため、発熱のある患者さまの院内への立ち入りを原則禁止しています。発熱外来を希望される方は、下記①②をご確認ください。

- ①かかりつけ医のある方は、必ずかかりつけ医に相談し、かかりつけ医の指示に従ってください。
- ②かかりつけ医の無い方で発熱外来の受診を希望される方は、予約受付時間内に羽島市民病院【058-393-0111】発熱外来受付担当者へご相談ください。なお、予約人数を超えますと当日の受付は終了となりますのでご承知ください。詳しくは、当院ホームページ「発熱症状のある方へ」をご確認ください。

◎発熱外来予約受付時間

平日8:30～14:00、土曜日は予約対応なし、休日・祝日9:00～12:00(市内診療所からの紹介患者のみ対応)

◎入院患者さまへのお荷物の受け渡しについて

院内感染防止のため、市民病院では面会制限中です。1病棟1階入り口で行っています。時間内での対応へのご協力をお願い致します。(平日9:00～17:00 土日祝日10:00～14:00)

新型コロナウイルス感染症は、まだ収束が見通せていない現状ですが、今しばらく感染対策を行ってこの危機を乗り越えていきましょう。